

シバタ管工株式会社

柴田博史×タージン

タージン 水廻りの工事やマンションの設備工事を手がけるシバタ管工さん。幅広く事業を展開されているそうですね。

柴田 弊社は京都・滋賀・大阪を中心に展開しており、現在は、その8割を新築マンションの設備工事が占めています。また、さまざまな分野の職人と一緒に「Team Shibakankou」というチームを立ち上げて、リフォーム業にも進出しました。

タージン ユニークな取り組みです。それにしても、シバタ管工さんの中心事業である新築マンションの設備工事は、規模が大きければ工事も長く続くのでしょうか。

柴田 はい、同じ現場に1年から2年ほど通うこともあります。水廻りの設備は、建物が完成すると見えな

くなるものがほとんどですが、そのすべてをミスなくおさめるのが弊社の仕事。更地の段階から竣工するまで、いろんなドラマがあつて一つの現場が終わるんです。

タージン 柴田社長は、まさに職人の鏡のような方です。Team Shibakankouについても、詳しく教えてください。

柴田 水道工事が専門の私をはじめ、大工や電気、内装など、あらゆる分野のスペシャリストが集まった建築集団です。メンバーは、さまざまな現場で知り合った付き合いの長い職人や経営者で、経験も実績も豊富なプロフェッショナルばかりですよ。最新の間取りや流行の形・色などを知り尽くしていて、お客様に安心していただけていると思います。下請けで

はなく専任の営業がいるわけでもないの、そのぶん軽いフットワークで打ち合わせや施工にお邪魔でき、コストも安くなります。大規模なリフォームのほか、ちよつとした修理などのご依頼も大歓迎です。

タージン 今後の展望についてはいかがでしょうか。

柴田 これからも自分の仕事にプライドを持って事業を続けたいですね。お客様とは、話しやすく相談しやすい関係を築きたいと思っています。若い職人もどんどん増やしつつも、夢に向かって努力できる、男前のハートを持った人材を求めています。そんな若い人たちが、いつまでも一緒に仕事をすることが私の生涯の目標です。



代表取締役 柴田博史

10代の頃から、水道工事や設備工事を行う会社に就職して働く。その後、マンション設備工事の職人として腕を磨き、36歳のときに事業を承継した。2018年、屋号を変更し法人化。さまざまな職種の代表者と共にリフォーム事業に進出するなど、活動の幅を広げている。

水道工事を基軸に集結 熟練のリフォーム集団



〒607-8474

京都府京都市山科区
北花山寺内町46-10

【TEL】075-581-0035

【受付】9:00~18:00

【定休日】日曜・祝日

【ホームページ】

<https://shibatakankou.com>



タレント **タージン**

大学時代に『お笑いスター誕生!!』で7週を勝ち抜き銀賞を獲得した他、『素人名人会』への出演などで全国区となる。『おはよう朝日です』のリポーターで本格的に芸能界デビュー。以降、「関西No.1リポーター」「ロケの神様」として活躍している。大のアメフト好き。